

MRの

学術レベル向上のための
血液専門医監修テスト

全国統一 学術診断

造血器腫瘍領域

第1回 2024年11月～12月実施

受検申込締切 2024年10月31日

〈総監修〉

松村 到 先生（近畿大学医学部 血液・膠原病内科 主任教授）

〈監修〉

鈴木 憲史 先生（日本赤十字社医療センター 骨髄腫アミロイドーシスセンター 顧問）

塚田 信弘 先生（日本赤十字社医療センター 血液内科 副部長）

全国統一 学術診断

造血器腫瘍領域

デジタルツールの普及とコロナ禍による訪問規制が製薬業界のコミュニケーション手法を変化させましたが、依然としてMRの役割は重要です。新たな医学情報の加速度的な増加や医師の働き方改革も施行された今、限られた時間で効果的なコミュニケーションを実践できるMRの質の向上が不可欠です。

「MRの質」を構成する知識、スキル、マインドの3要素のうち、とりわけ血液や造血器腫瘍等に関する基礎的な知識の差が、医師への情報提供/収集、対話の深さの差の要因の一つとなっています。なぜなら医師はそのMRが理解して話しているか否かを敏感に察し、対話を深めてよい相手か否かを判断しているからです。

この学術診断を通じて基礎知識の習得状況を診断し、個人・組織の現状を可視化することで、医療従事者に必要とされるMRの育成の一助としてご活用ください。

全国統一学術診断の特徴

1

血液専門医・
指導医
による監修

2

他者/他社との
比較が可能

3

継続受検で
変化を可視化

- 医師の求める水準に対する自身、自社の学術レベルを知る機会を提供
- 企業の垣根を越えて、受検者全体における企業単位/個人単位の解析結果をレポート
- 継続受検により、学習成果や変化の把握が可能
- 期間中いつでもどこでも受検できるオンラインテスト/社内一斉受検も可能

血液内科医が造血器腫瘍領域で活動するMRに求める学術レベルを反映！

試験範囲

基礎から専門医認定試験レベルまで幅広い知識を問う出題で、MRの学術レベルの“現在地”を測定します。

基礎領域

選択式 全60問/試験時間60分

血液の基礎
がんの生物学・分子生物学
臨床検査
がん薬物療法（副作用・支持療法含む）
造血幹細胞移植
合併症

疾患領域

選択式 各20問/試験時間80分
（疾患毎に各20分）

急性白血病
慢性白血病
リンパ腫
多発性骨髄腫

参考図書

日本血液学会
血液専門医テキスト

医学書院
専門医のための血液病学

日本血液学会
造血器腫瘍ガイドライン

解析レポート

企業単位 / 個人単位の解析結果をレポートし、受検者全体における相対的な結果を可視化します。

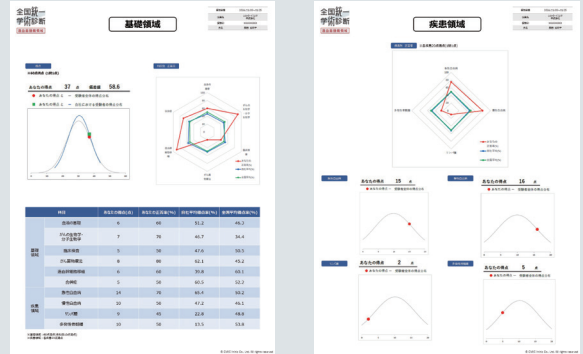
企業用

- 基礎領域と疾患領域に分け、単元毎に得点率や得点分布など詳細にレポート
- 全ての項目について、自社の状態を受検企業全体もしくは最上位/再下位の企業と比較してレポート
注) 企業名は公開しません。



個人用

- 基礎領域と疾患領域に分け、単元毎に自身の得点率を詳細にレポート
- 全ての項目について、自身の立ち位置を受検者全体もしくは自組織と比較してレポート



※レポートシートイメージは今後の開発によって仕様変更される可能性があります。

受検オプション

ニーズに合わせて、解析レポート以外にも提供データのオプションを選択いただけます。MRの強化・育成プランに応じてお申込み下さい。(費用は営業担当者にご相談ください)

提供可能なオプション

- 試験問題及び解答
- 解答の解説
- 受検者回答のRAWデータ

監修医について

MRに必要な学術レベルの見極めと、学術的な品質保持のため、日本血液学会認定血液専門医・指導医に監修いただきました。

総監修 松村 到 先生 (近畿大学医学部 血液・膠原病内科 主任教授)

監修 鈴木 憲史 先生 (日本赤十字社医療センター 骨髄腫アミロイドーシスセンター 顧問)
塚田 信弘 先生 (日本赤十字社医療センター 血液内科 副部長)

監修医コメント



鈴木 憲史 先生

MRの必要性が議論されていますが、医療の質を向上する上でMRの役割は不可欠です。ただし、有意義な対話を行うためには、MR自身にも一定の学術知識が求められます。特に日々進化する造血器腫瘍領域において、最新情報を追いつけるためには礎となる基礎的な学術知識の習得が重要です。

毎年行われるこの学術診断によって、造血器腫瘍領域で活躍するMRが相互に切磋琢磨し、全体として専門知識や実務能力が向上することを期待しています。

全国統一 学術診断

造血器腫瘍領域

学術診断概要

運営	シミック・イニジオ株式会社	
対象者	製薬企業に所属するMR（MR職以外も受検可）	
試験方法	オンラインテスト	
試験範囲	基礎領域 各10問（全60問） 1. 血液の基礎 2. がんの生物学・分子生物学 3. 臨床検査 4. がん薬物療法（副作用・支持療法含む） 5. 造血幹細胞移植 6. 合併症	疾患領域 各20問（全80問） 1. 急性白血病 2. 慢性白血病 3. リンパ腫 4. 多発性骨髄腫
試験時間	基礎領域：60分 疾患領域：80分（疾患毎に各20分）	
出題方式	選択式	
受検料	12,000円/1名（税抜） ※法人のみの受付とし、オプションとして試験問題及び解答、解説、RAWデータの提供も可能です。	
受検期間	2024年11月1日～12月31日 法人ごとに上記期間のうち、1日～最大30日間の任意の期間で実施	
参考図書	血液専門医テキスト（日本血液学会）/ 専門医のための血液病学（医学書院） 造血器腫瘍ガイドライン（日本血液学会）	

お申込み・お問い合わせ

申込期間 2024年7月17日～2024年10月31日

申込方法 専用ウェブサイトのフォームよりお申込みいただきます。
下記URL/右の二次元コードよりアクセス下さい。

<https://www.cmic-inizio.com/zengakushin>

お問合せ先 シミック・イニジオ株式会社 全国統一学術診断 事務局
zengakushin@cmic.co.jp

全学診ページ



<運営企業>

シミック・イニジオ株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目1-1 浜松町ビルディング
電話 03-6779-8141 ウェブサイト <https://www.cmic-inizio.com/>

<第1版 2024年7月作成>